

所 管	教育委員会学校教育課教育研究所		
担 当	青木 茂	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 456)

報 道 機 関 各位

恵那市ふるさと学習読本 vol.10『岩村城へ行こう 国を押さえる東美濃のかなめの城』の発刊について

この度、郷土愛を育み、郷土を担う人材育成の一助とするため、下記の通りふるさと学習読本を発刊しました。ぜひ広く周知くださいますようお願いいたします。

記

- ねらい ふるさと学習読本シリーズを制作・発刊し、授業での副教材や読み物教材として活用することで、児童生徒の郷土愛を育むとともに、市民がふるさと学習に興味・関心を持ち、自ら進んで郷土のことについて学ぶことができるよう、郷土学習資料として配本します。
- 内 容 恵那市ふるさと学習読本 vol.10『岩村城へ行こう 国を押さえる東美濃のかなめの城』（歴史編4）
 - 編著者 三宅 唯美
 - 発行者 恵那市教育委員会
 - 発行数 1200 冊
 - 仕 様 A4 版、73 ページ、フルカラー刷り
- 配 本 市内の各小中学校図書館、市中央図書館、市内各コミュニティセンター図書館、市内各高等学校図書館、関係諸機関に配本します。また、市内小学校 5 年生全員に贈呈します。
- 発刊済みの「恵那市ふるさと学習読本」（平成 30 年～令和 3 年）
 - 『私たちの恵那市』（社会編）
 - 『ふるさと恵那の歴史と物語』（歴史編）
 - 『山紫水明の里 自然豊かな恵那市』（自然編）



- (4) 『下田歌子先生の生き方・考え方』(人物編1)
- (5) 『山本芳翠先生の生き方・考え方』(人物編2)
- (6) 『桜博士 三好学先生の生き方・考え方』(人物編3)
- (7) 『この人物なしに日本の夜明けは語れない 今に生きる佐藤一斎先生の教え』(人物編4)
- (8) 『正家廃寺と古代の恵奈』(歴史編2)
- (9) 『恵那峡と大井ダム・日本の産業を支えた大水力発電所』(歴史編3)

5. 今後の予定

今年度は、歴史編5として、中山道と近世の恵那を紹介する読本を発刊するよう準備しています。今後も、著名な先人や、郷土の祭りや行事、郷土に伝わる昔話など後世に語り継ぎたい内容を掘り起こし、発刊していく予定です。